

講義の資料

- A 言語・文学分野** ……1 ～ 3
- B 芸術分野** ……4 ～ 23
- C 文化分野** ……24 ～ 36
- D メディア分野** ……37 ～ 50

化け猫と日本古典文学

今井 秀和
(共立女子大学 文芸学部 言語・文学領域)

1

- ・講義は、メモを取りながら聴いてください。
- ・メモは、この講義資料に書き込んでもかまいません。また、メモ用紙に書き込んでもかまいません。
- ・この講義資料もメモ用紙も、共に2限・3限に持ち込むことができます。

2

現代における、化け猫をモチーフにした
妖怪キャラクター

- ・『ゲゲゲの鬼太郎』の「猫娘」
- ・『ポケモン』シリーズの「ニャース」
- ・『夏目友人帳』の「ニャンコ先生」

など

3

江戸時代の噂話の記録（あらすじ）

根岸鎮衛の随筆『耳袋』巻之六「猫の怪異の事」より

江戸番町辺りの、とある武家屋敷での出来事である。この屋敷では猫を飼うということがなく、家臣たちは鼠が家を荒らすのに困っていた。

ある人がこの屋敷の主人に、なぜ猫を飼わないのですかと訊いた。すると主人は、「それにはいささか理由があるのですが、大声で話すのはばかられることなので黙ってきたのです。今は、たつてのおたずねですので、あえてお話ししましょう」と前置きして次のように語り始めた。

4

祖父が我が家の主人をつとめる頃、この家に、長いこと飼っていた猫がおりました。

ある時、縁側の先に雀が二、三羽いたのを、この猫が狙って飛び掛かりました。

雀が素早く飛び去ると、この猫が子どものような口調で「残念なり」と言ったのです。

主人は驚いてこの猫に飛び掛かって押さえ付けると火箸を突きつけ、「おのれ畜生の分際でものを言うとは怪しいこと」と言って、すぐさま殺しかねない勢いで怒りをあらわにしました。

5

するとこの猫がまた声を出して「ものを言ってなどいないのに」と喋ったので、主人は驚いて手を緩めてしまいました。

この機会を見澄ました猫は飛び上がって逃げ、それっきり行方知れずになったといひます。

こうした次第があり、これ以降我が家では決して猫を飼ってはいけなると言い伝えられ、今もって固くその戒めを守っているというわけです。

6

中世の噂話の記録（あらすじ）

藤原定家『明月記』より

奈良のほうから京都にやって来た使者のこどもが語ったことである。

このごろ、奈良に「猫勝（ねこまた）」という獣が出没するという。それは一夜にして七、八人の人を食うのだそうだ。

死者も多く出ているが、場合によってはこの獣を打ち殺すこともあるという。その目は猫のようで、その体の長さは犬のようだと噂されている。

7

二条天皇がおさめていた時代には、京都にこの鬼が来たと、雑人（身分の低い者）が言っていたものである。

また、これを「猫勝病」（ねこまたびょう）といい、私（藤原定家）が幼い頃には、多くの人々がこの病に悩んだというふうに語られていた。

もし京都にまでこれが及ぶようなことがあれば、それはきわめて恐るべきことである。

8

平安時代の噂話の記録（あらすじ）

景戒『日本霊異記』より

豊前国京都(ぶぜんのかくに みやこ)郡（現在の福岡県東部に位置する）の役人、膳臣広国（かしわでのおみひろくに）が、ある日突然、死んでしまった。

三日目に息を吹き返すと、あの世である黄泉（よみ）の国での出来事を語った。

広国があの世で亡き父を訪ねると、生前の悪行がたたって責め苦を受け続けていた。そして息子に、自分を救うために仏像を造り、お経を書写してくれるよう、それをくれぐれも忘れることのないよう懇願した。そして語ったことには、次のようであった。

私は（死んで一年目のときに）飢えに飢えて、七月七日に大蛇となってお前の家に入ろうとした。しかし、まさにその時、お前は杖で私を引っかけると投げ捨ててしまった。

また、（二年目の）五月五日に赤い子犬になってお前の家に入ろうとすると、お前は犬を呼んできてけしかけ、追い払ってきた。そこで、空腹を抱えつつ怒りのうちに帰ったのである。

私が（三年目の）正月一日に、猫になってお前の家に入ったときには、供養のために用意されていた獣肉や色々なご馳走を存分に食べることができた。ここに至ってようやく、三年越しの飢えを癒すことが叶ったのである。

その後、広国は黄泉の国における善悪の報いの様子を書き記し、世の中に広めた。

また、亡き父に頼まれた通り、仏像を作り、写経をし、生前に父が犯した罪をつぐなったのであった。

さらに、広国自らも悪しき行いを改め、正しい行動をとるようになったのである。

猫の絵を読み解く

梅沢 恵

(共立女子大学 文芸学部 芸術領域)

- ・ 講義は、メモを取りながら聴いてください。
- ・ メモは、講義資料に書き込んでもかまいません。
また、メモ用紙に書き込んでもかまいません。
- ・ 講義資料もメモ用紙も、ともに2限、3限に持ち込むことができます。

[https://www.britishmuseum.org/colle
ction/object/Y_EA37977](https://www.britishmuseum.org/collection/object/Y_EA37977)

古墳壁画
紀元前1350年 エジプト
ネブアメンの墓出土
大英博物館（イギリス）

© The Trustees of the British Museum

https://www.britishmuseum.org/collection/object/Y_EA37977?selectedImageId=228264001

https://www.britishmuseum.org/collection/object/Y_EA37977

古墳壁画 紀元前1350年
エジプト ネブアメンの墓出土
大英博物館（イギリス）

https://www.britishmuseum.org/collection/object/Y_EA25565

バステト女神
紀元前800～600年頃
エジプト、スーダン出土
大英博物館（イギリス）

https://www.britishmuseum.org/collection/object/Y_EA58517

猫
新王国時代
エジプト、スーダン出土
大英博物館(イギリス)

https://www.britishmuseum.org/collection/object/Y_EA6753?selectedImageId=313046001

猫のミイラ
紀元前30年頃 エジプト、スーダン出土
大英博物館 (イギリス)

<https://www.musee-orsay.fr/fr/oeuvres/olympia-712>

オランピア

マネ

1863年

オルセー美術館(フランス)

<https://www.uffizi.it/en/artworks/venus-urbino-titian>

ウルビーノのヴィーナス
ティツィアーノ
1538年頃
ウフィツィ美術館(イタリア)

<https://www.uffizi.it/en/artworks/venus-urbino-titian>

ウルビーノの
ヴィーナス
の画像（部分）

ウルビーノのヴィーナス
ティツィアーノ
1538年頃
ウフィツィ美術館（イタリア）

眠る犬

<https://www.musee-orsay.fr/fr/oeuvres/olympia-712>

オランピアの画像
(部分)

オランピア

マネ

1863年

オルセー美術館(フランス)

黒猫

[https://images.dnpartcom.jp/ia/workDetail?id=B
AL480867](https://images.dnpartcom.jp/ia/workDetail?id=BAL480867)

其まま地口 猫飼好五十三疋
歌川国芳画 江戸時代 嘉永元年（1848）頃
江戸東京博物館

其まま地口 猫飼好五十三疋
の画像（部分）

[https://images.dnpartco
m.jp/ia/workDetail?id=
BAL480867](https://images.dnpartco
m.jp/ia/workDetail?id=
BAL480867)

日本橋 → 二本だし

其まま地口 猫飼好五十三疋（部分）

歌川国芳画 江戸時代 嘉永元年（1848）頃

江戸東京博物館

東海道五十三次 → 猫飼好五十三疋

『枕辺深閨梅』の画像(部分)

仕事場の歌川国芳の自画像

<https://www.arc.ritsumeicho.ac.jp/lib/exhibition/2014/shunga/3/18.html>

『枕辺深閨梅』卷之下より
歌川国芳画 天保9年(1840)
立命館大学アート・リサーチセンター

(画中画の落款)

『花以嘉多』の画像
(部分)

(顔を手で覆い
男女に背を向ける猫)

『花以嘉多』の画像
(部分)

『花以嘉多』の画像

「一妙開猫よし画」



国芳の画号

「一勇斎国芳」のもじり

『花以嘉多』より
歌川国芳画 天保8年(1837)
立命館大学アート・リサーチセンター

国宝 鳥獣人物戯画（甲巻）の画像

国宝 鳥獣人物戯画（甲巻）
平安～鎌倉時代（12～13世紀）
高山寺

国宝 鳥獣人物戯画（甲巻）の画像

国宝 鳥獣人物戯画（甲巻）
平安～鎌倉時代（12～13世紀）
高山寺

金沢文庫
称名寺ノ唐猫の画像
(部分)

金沢文庫
称名寺ノ唐猫の画像
(部分)

空摺 (からずり)

[https://www.metmuseum.org/
art/collection/search/54809](https://www.metmuseum.org/art/collection/search/54809)

金沢文庫称名寺ノ唐猫
窪俊満画 江戸時代
メトロポリタン美術館 (アメリカ)

<https://webarchives.tnm.jp/images/search/show/C0033517>

<https://www.metmuseum.org/art/collection/search/54809>

鼠よけの猫 歌川国芳画
江戸時代 東京国立博物館

猫図の画像

猫図
伝徽宗筆 北宋時代 個人蔵

牡丹…富貴の象徴
猫…70歳を示す耄(もう)と同音
蝶…80歳を示す耄(てつ)と同音 } 長寿

<https://webarchives.tnm.jp/imgsearch/show/C0095250>

雀猫図
朝鮮時代 (18世紀)
東京国立博物館

https://colbase.nich.go.jp/collection_item_images/tnm/TA-413?locale=ja

牡丹蝶猫図
朝鮮時代 (19世紀)
東京国立博物館

<https://www.rinnoji.jp/p/hotobook/chapter05/06.html>

眠り猫 左甚五郎作
江戸時代（1636年）
日光東照宮

日光東照宮の画像

日光東照宮

眠り猫の反対側の画像

眠り猫の裏には雀がいる

https://ch.kanagawa-museum.jp/monthly_choice/2020_06

眠猫覚醒蓋付水指
宮川香山作 明治時代 個人蔵

猫の詩、猫の歌

「猫」のさまざまなイメージを考える

福嶋伸洋（共立女子大学 文芸学部 文化領域）

- ・ 講義は、メモを取りながら聴いてください。
- ・ メモは、この講義資料に書き込んでもかまいません。また、メモ用紙に書き込んでもかまいません。
- ・ この講義資料もメモ用紙も、共に2限・3限に持ち込むことができます。

彼女が受けてきた すべてのまなざしを

Alle Blicke, die sie jemals trafen,

彼女は自分のうちに隠しているよう


scheint sie also an sich zu verhehlen,

それらのまなざしを 脅すように 不機嫌に

um darüber drohend und verdrossen

見つめ それらとともに眠りに落ちるために。

zuzuschauern und damit zu schlafen.

ライナー・マリア・リルケ「黒猫 (Schwarze Katze)」  1908

だが不意に 目覚めたかのように
彼女は顔を まっすぐきみに向ける。
そしてきみは 自分のまなざしに出会う
彼女の円い瞳の 黄色い琥珀のなかで
予期せず ふたたび。そこで化石になった
絶滅した虫のような。

Doch auf einmal kehrt sie, wie geweckt,
ihr Gesicht und mitten in das deine:
und da triffst du deinen Blick im geelen
Amber ihrer runden Augensteine
unerwartet wieder: eingeschlossen
wie ein ausgestorbenes Insekt.

ライナー・マリア・リルケ「黒猫 (Schwarze Katze)」  1908

彼は毎晩 外をぶらぶらする

He goes on the prowl each night

野良猫みたいに

Like an alley cat

新しいお楽しみを探して

Looking for some new delight

野良猫みたいに

Like an alley cat

ペギー・リー 「野良猫の歌 (The Alley Cat Song)」  1963

どこで何をしてるか 彼女は彼を信じることなんてできない

You know, she can't trust him out of sight

それは疑いないこと

And there's no doubt of that

彼には 何が正しくて何が間違っているかもわからない

He just don't know wrong from right

野良猫みたいに

Like an alley cat

ペギー・リー 「野良猫の歌 (The Alley Cat Song)」  1963

ぼくは買った ネズミを追いかけたことのない仔猫を

I've bought a little kitty cat who never chased a mouse

彼女は家のなかで 一日中ごろごろしてる

And all she wants to do all day is lounge around the house

用があって喉を鳴らせば ぼくはすぐに彼女の言いなり

She purrs when she needs me and I'm right at her command

でもぼくが押さえつけようとする と 彼女に頭を引っかかれる

But when I try to pin her down she scratches at my head

リー・ドーシー 「仔猫の歌 (The Kitty Cat Song)」  1965

きみにそっくりだよ

You know that's just like you baby

きみにそっくりだよ

You know that's just like you baby

きみにそっくりで ぼくを傷つけてばかり


Oh yeah, just like you baby, only wanna hurt me

きみにそっくりだよ

That's just like you baby

リー・ドーシー 「仔猫の歌 (The Kitty Cat Song)」  1965

(DISH// 「猫」の歌詞 省略)

DISH// 「猫」  2017

大都市の綺羅のすきまの薄闇に女と猫の日常はあり

松平盟子

プラチナに輝く猫はわが指の咬みごこちをも測りつつかむ

松平盟子

夢にいる濡れた仔猫を護りたい溺れないよう凍えないよう

福嶋伸洋

灰燼の無人の街にひとりいて火を焚き猫に無言を分ける

福嶋伸洋

猫用の2万のワンピみて和む私のワンピは2千円也

プリンセスニッカ

さよならを言わずに去ると聞いたけどもしかしてきみ前世猫なの？

カオナシ

2026年度総合型選抜 (リーダーシップ方式)

メディア作品に見る現代社会の「ネコ」

- 講義は、メモを取りながら聴いてください。
- メモは、この講義資料に書き込んでもかまいません。また、メモ用紙に書き込んでもかまいません。
- この講義資料もメモ用紙も、共に2限・3限に持ち込むことができます。

1. メディア文化・サブカルチャーと「ネコ」

→マンガ・アニメ・ゲーム等のメディア文化・サブカルチャーにおける人気「ネコ」キャラクターの存在

→日本のコンテンツ文化・キャラクター文化において、いまやなくてはならない存在

Q.身の回りの「猫コンテンツ」からどのような社会・文化の姿を見て取れるか？

2. 猫マンガ・アニメに見る現代社会

→日本のマンガ・アニメ作品においても「ネコ」は定番ジャンル

→ジェンダーで区分されそれぞれのジェンダー観に最適化された作品が掲載される傾向のある日本のマンガ雑誌において、どちらでも掲載されることがある、「動物ジャンル」のマンガ作品

→その描かれ方は時代によって大きく異なる

Q.猫マンガ・アニメの時代ごとの変化とは？

2. 猫マンガ・アニメの移り変わり

①1980年代～1990年代初頭：「猫ジャンル」の確立

→動物に焦点を当てた作品は、戦前から存在するが、いずれも動物を擬人化したファンタジー要素が強い作品であり、猫本来の生き物としての魅力を描くような側面は希薄

→1980年代から1990年代初頭にかけて、猫本来のかわいさや動物としての習性に焦点を当てた猫マンガ・アニメ作品が次々と誕生

「猫ジャンル」という新たな作品ジャンルが定着

2. 猫マンガ・アニメの移り変わり

②1990年代半ば～2010年代：インターネットと「共感」の媒介項

→インターネットが急速に社会に普及していった期間であり、多くの人々がパソコンやケータイ電話等を通じて、ブログやSNS上で様々な情報を作り、発信していく主体となっていた時代

→「猫コミックエッセイ」と呼ばれる、猫に焦点を当てたエッセイマンガの出現

→書き手である作者自身と猫との日常的なかかわりをメインテーマに据えた、猫を飼っている人なら分かる「猫あるある」

「共感コンテンツ」としての「猫」の再発見

2. 猫マンガ・アニメの移り変わり

②2010年代後半～現在：ジャンルを横断する「ネコ」

→今までの猫マンガという枠組みに囚われないジャンル横断的な作品

→同時期に流行していた「異世界転生もの」や「ゾンビもの」と融合したものなど、既存のマンガ・アニメ作品でヒットしたジャンルとの融合を積極的に模索

→突拍子の無い設定の作品においても、これまで確認してきた、「猫の猫らしい側面」や私たちがよく知る「猫の可愛さ」などの描写は、変わらず維持

3. ネコの「ペット」化の社会史

- ・「家族の一員」としてのネコ描写

→そもそも日本社会において、猫はいつから「家族の一員」であり、「かけがえのない存在」となったのだろうか？

→現在のネコマンガ・アニメからはどのような社会が読み取れるだろうか？

現実の社会の側の変化と猫マンガ・アニメ作品上の変化とを重ね合わせながら検討

3. ネコの「ペット」化の社会史

- 古くから人間に飼われるも、もともとはネズミ捕りを目的とした機能的な存在
- 日本社会で猫と人間の関係が大きく変化したのは1954年～1973年あたりの高度経済成長期
- この時期のネコはまだ人間社会の中に特定の居場所は必ずしも持っておらず、「室内で飼うもの」という意識も未定着

3. ネコの「ペット」化の社会史

- 1980年代になると「家族ペット」という概念が登場
- ペットも含め、「自分が家族だと思う範囲が家族である」という“家族”をめぐる社会意識の変化
- この時期においても「ペットも家族の一員」という捉え方はまだ社会に十分に浸透しているとは言い難い

3. ネコの「ペット」化の社会史

- 1990年代から2000年代初頭における急速なペットの「家族化」の浸透
- 「ペットロス」という言葉の普及とペット関連ビジネスの急速な発展
- ペット関連ビジネスがペットの「家族化」を促進する結果に

3. ネコの「ペット」化の社会史

→猫マンガアニメ作品の変化は、ただマンガ・アニメというメディア上の表現や内容の変化だけにとどまらず、実際の社会におけるペットの扱われ方の変化とも連動

→マンガ・アニメの「ネコ」をめぐる描写からは、時代ごとでの動物・ペットの社会的位置付けの変化や、「家族」をはじめとした人々の社会関係をめぐる意識の変化を読み取ることができる

4. 「ネコ」コンテンツに映る「社会」の現在

→猫が「家族の一員」として、私たち人間の生活する空間のより深い部分に入っていくということは、先の「家族」観の変化をはじめ、そこには猫の目を通じて映し出されるその時々「人間社会」の姿がありありと描き出されるという側面をも持つ

→「ネコ」を媒介項に、現代社会における居住問題、家族問題、労働問題、人間関係・コミュニケーション問題、福祉問題等、私たちの生きる社会の様々な形のリアルが浮かび上がってくる

参考文献

- 真辺将之、2021、『猫が歩いた近現代—化け猫が家族になるまで』吉川弘文館
- 山田昌弘、2007、『家族ペット—ダンナよりもペットが大切!?!』文藝春秋
- 秦美香子、2024、「猫から見た「サザエさん」—猫が「家族の一員」になったのはいつか」、赤川学編『猫社会学、はじめます』筑摩書房